

みんなで語ろう会

ニュースレターNO.66 2018年5月発行

2018年4月18日に第72回“みんなで語ろう会”を開催しました。体験者10名(男性1名、女性9名)の方にご参加いただきました。初夏の気配の爽やかな日に、同じ病気を経験している者同士、率直な気持ちを話せる会となりました。家族のことや、仕事のこと、友人関係のことなど、がんになってから改めて考えることも様々あります。健康であった時には思いもしなかったことなどを語り合い、あっという間の2時間でした。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ・自分のことは自分の言葉で話す事
 - ・他の方のお話は、善し悪しの評価をしないで最後まで聞く事
 - ・サロンでのお話はこの場限りにする
- 以上三点です。又個人情報保護のために、SNSの投稿、録音、写真撮影は禁止です。ご協力をお願いしました。

○パートの仕事なので、職場にがんのことは言っていない。10キロもやせたので「どうしたの？」と聞かれても、「ヨガでやせた」ととぼけている。職場に迷惑をかけなければ、病気のこととは言っても言わなくてもどちらでもいいのではないか。

○常勤の仕事をしているのでがんのことは直属の上司には言っている。治療や検査のため、休んだり早退をするなどの調整をしてもらいやすい。

○がんの疑いがある段階で職場には伝えた。自分が休んでいる間の業務配分などの対策を整えてから手術にのぞんだ。職場に復帰したあとは、体調がすぐれない時もあったが業務内容などを配慮してもらうことができた。

○がんだからと言って、仕事はやめる必要はないと思う。

○自分のことを理解してもらおうと、がんのことは周りに伝えた。

○がんだと知った人から「大丈夫？」と言われても、言い方によっては気に障ることもある。ついで、度量が狭くなってしまう。

○子供にがんのことを伝えたが、その後の治療の経過について詳しく話していなかった。子供なりに心配していたので、きちんと伝えたほうがよかったと思った。

○再発はこわいが、人生楽しく、全部受け入れてやっていこうと思っている。

体験や想いを分かち合った、ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

今後の予定

- 日時: 毎月・第3水曜日 13時～15時
2018年6月20日(水)
2018年7月18日(水)
- 場所: 武蔵野赤十字病院 多目的室
5番館 3F 情報ラウンジ横
- 対象: 主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関にかかっても参加できます。
(申込みは不要です。参加費は無料です。)